

# 令和4年度「小浜の未来を担う総合教育事業」全体計画書

小浜市立小浜中学校

## ■本校の教育目標

**志気高き浜中生の育成 ～自己を高め 共に学ぶ～**

### ■目指す生徒像

- ・「自律・自立した生徒」
- ・「仲間と共に がんば 顔 晴れる生徒」
- ・「浜中の新たな歴史を創造する生徒」

### ■生徒の実態

- ・明るく素直で、様々な活動に意欲的に取り組むことができる生徒が多い。
- ・学校生活全般にわたり協働的な活動にしようとして取り組んでいる。
- ・まわりの行動に左右され、主体的に判断して取り組む力がやや不足している。
- ・コロナ禍の中でさまざまな制約を受ける中で体験的な学習から得た経験的知識がやや乏しい。

### ■ふるさと学習の主題

愛校心とともに、ふるさとに根ざした豊かな心を育てる

### ■本校のふるさと教育のとらえ

- ・自然や伝統文化の豊富な「ふるさと小浜」の自然・歴史・文化・食・産業・交通などの内容について、調べ学習や体験活動を通して理解を深める。
- ・総合的な学習の時間などに地域の講師を招いたり、道徳や学級活動の時間と関連させたりしながら、自分の考え方を深め、生き方を見つめていく。
- ・生徒の生活の舞台である地域社会の教育力を活かし、学校と地域で共に生徒を育てる。

### ■学習指導要領の趣旨

- ・生きる力の育成
- ・基礎的・基本的な知識・技能の習得
- ・思考力・判断力・表現力等の育成
- ・主体的に学習に取り組む態度の育成
- ・言語活動の充実
- ・学習習慣の確立
- ・道徳教育の一層の充実
- ・体育・健康に関する指導の充実

### ■小浜市教育方針

食育文化都市にふさわしい郷土を愛する心を培い、新しい時代を生き抜く「志」高き人材を育成する。

### ■地域・保護者の願い

- ・健康で明るい生徒
- ・よく考え、正しく判断して行動できる生徒
- ・ねばり強く取り組む生徒
- ・人のために尽くそうとする優しさを持った生徒

### ■豊かな心のとらえ

豊かな心は、かけがえのないふるさとを愛する心、ふるさとのよさを知り愛着をもつことが原点となる。下記は「豊かな心」の重点項目である。

- ①美しいものや自然に感動できる柔らかな感性をもつ心（郷土愛）
- ②自他の命を大切にし、他人への思いやりのある心（思いやり）
- ③社会に貢献し、奉仕する心（勤労・奉仕）

#### 1 各教科

- ・基礎的基本的な内容を確実に習得させる。
- ・他の学習場面や日常生活に生かし活用できる見方、考え方を習得させる。
- ・各教科の特性に応じた調べ方、まとめ方、深め方、伝え方等を習得させる。
- ・学んだことを日常生活に活かし、よりよい生き方を求めて行動する態度を育む。

#### 2 道徳

- 体験や調べ学習と自分を見つめる学習（道徳の授業）が効果的にかみあったとき、郷土愛をはじめ、生徒の道徳性は育ち、日々の生活に生きてはたらく。その関連の効果的なあり方を工夫する。
- ・「ふるさと福井の先人100人」の活用
  - ・体験を活かした道徳の授業の工夫
  - ・新聞の活用

#### 3 特別活動

- ・体験を活かした学級活動や学年活動の工夫
- ・学校行事等における地域の人的資源の活用
- ・進路・キャリアに関わる学習
  - －自分を知る学習
  - －職業を知る学習
  - －上級学校を知る学習

#### 4 総合的な学習の時間

- 基礎学習**
- ・1年生
    - 「郷土に関する学習」
    - 「生き方に関する学習①」
  - ・2年生
    - 「ふるさとの人・もの・ことについての学習」
    - 「生き方に関する学習②」
 ーふるさと仕事塾等
  - 発展学習**
  - ・3年生
    - 「地域発展に関する学習」
    - 「生き方に関する学習③」
 ー課題研究発表会